



こんにちは  
日本共産党

市会議員

# 西野さち子です

くらしの目線で市政を変える



## ストップ「戦争立法」!!まもれ9条!!

# 「戦争する国」にしてはならない!!

5月9日に、伏見9条の会、新日本婦人の会伏見支部や9条の会・醍醐の皆さんとともに西野さち子市議も参加して、醍醐駅前で「戦争する国にしない」と9条の日宣伝をおこないました。

参加者がマイクを持ち、それぞれの思いを訴えました。西野さち子市議は「国会で議論もされていないのに、安倍首相はアメリカへ行つて、自衛隊をアメリカの仕掛けた戦争に参加させることを約束してきました。世論は国会での法整備に反対が過半数です。戦争反対の声をあげましょう」と訴えました。

30分の宣伝でしたが、署名が38筆も集まり、ビラも沢山受け取られました。署名をしてくださった方の中に



醍醐駅前「憲法まもれ」と街頭宣伝!!

## 戦争する国にしない させない。憲法集会

5月3日、円山音楽堂が3000人もの参加者であふれ、西野さち子市議は9条の会・醍醐の皆さんと参加しました。来賓あいさつの後、「集団的自衛権の行使は亡国の安全保障」と題して、元内閣官房副長官補の柳澤協二さんの講演がありました。

柳澤さんは「一番戦争に行きたくないのは自衛隊員だ。」「2006年7月にサモアから引き揚げてきた。ここではこちらから1発も弾を発していない。1発撃てば100発返ってくる。武器を使えば安全ではない。だから、道路を作り学校を作った。」「どんなに多数をとっていても、税金をあげることと戦争だけはしてはいけない」と言われ、立場の違いはあっても戦争反対の1点で力を合わせることが重要だと強調されました。



集会の終了後、市役所前までのパレードが長く続きました。

業者が「自社処分場」と称して廃棄物の投棄を開始したことに始まり、道路よ



りも高く積みあがった産廃です。持ち込むのは安定5品目のみということにも、村道の高さまでという量にも違反しています。何が入っているかわからず、原因不明の火災が発生したことを聞き、行政の指導はなまぬく、住民の苦労が続けられなければならないのは、「大岩街道」も同じだと感じました。伏見区醍醐の陀羅谷にも、今、最終処分場計画が持ち上がっています。自然豊かな環境の谷筋を産廃で埋め立てる計画です。大津市長から京都市長に意見書が出されています。反対の声をあげましょう。

## 富士産廃の現地を見学

西野さち子市議は、深草の環境を守る会の皆さんとともに、奈良県西吉野村にある産廃の山(通称、産廃富士)の現地見学をしました。特産の柿の木が立ち並び、平成元年



今、最終処分場計画が持ち上がっています。自然豊かな環境の谷筋を産廃で埋め立てる計画です。大津市長から京都市長に意見書が出されています。反対の声をあげましょう。